

# ま ち の 話 題

## 豊岡

### 守ろう180000のひとみ 市民9万人の目大切に 一生の付き合ひ

10月3日、豊岡市民プラザで、目の愛護デーイベント「守ろう180000のひとみ」を開催し、約140人が来場しました。

近年、目の病気は、糖尿病や高血圧などの生活習慣病から来るものが多くなっており、当日は、講演だけでなく、栄養指導や目の無料健康相談も実施しました。

公立豊岡病院日高医療センター眼科センター医師の須田謙史さんは、「わざわざ病院に行かなくてもよいと思うようなささいなことも相談してください。相談が治療に結びつく場合もあります」と話しながら、相談に丁寧に答えていました。



▲外食の栄養量表示の前で、食事指導を受ける来場者

## 城崎

### 第18回城崎レガッタ

### 個人の技よりチームカッ!!

10月4日、円山川城崎漕艇場（城崎町楽々浦）で「第18回城崎レガッタ」を開催し、17団体96人が参加しました。

「レガッタ」とは、ボートレースのことで、4人の漕ぎ手とコックス（舵手）の5人でレースを競うナックルフォア（経験者の部と初心者の部）と、1人漕ぎのシングルスカル（経験者の部）の2種目を実施しました。

初めてレガッタに参加した山本裕子さん（田結）は、「早く漕ぐのではなく、そろえることが基本と聞いて、チーム全員が力を合わせることができました。川面から見る景色も最高」と話していました。



▲声を掛け合いながら、チームで力を合わせてゴールを目指す参加者たち

## 竹野

### 竹野・森本へき地保育園イモ掘り交流会 力を込めて引き抜くぞ!!

10月7日、竹野保育園と森本へき地保育園合同のイモ掘り交流会を、竹野町河内の達富鶴己さんのサツマイモ畑で行いました。

当日は、今にも雨が降り出しそうな空模様の中、竹野保育園の3・4歳児28人と、森本へき地保育園の3・5歳児10人が、達富さんから掘り方を教わり、雲も吹き飛ばしてしまいうるほど元気にサツマイモを掘りました。竹野保育園の長岡莉生ちゃん（4歳）は、「重くてなかなか抜けなかった」と話し、森本へき地保育園の福丸文野ちゃん（5歳）は、「たくさん掘れて楽しかった。早くクッキングして食べたいな」と笑顔で話しました。



▲サツマイモ掘りをする園児たち。「重くてなかなか抜けないね」

## 日高

第27回日高町5歳児運動会

### 日高地域の5歳児の笑顔と交流の輪が広がる

10月2日、第27回日高町5歳児運動会を、日高町名色の県立但馬ドームで開催し、日高地域の幼稚園と保育所9園から5歳児(小学校就学前児)158人が参加しました。

これは、豊岡市日高町幼保連絡協議会が日高地域の幼稚園・保育所職員の連携と5歳児の親睦・交流を図るために開催しています。園児らは、赤・白・青・黄の4チームに分かれ、綱引きや玉入れ、リレーなどの競技やダンスを披露しました。三方幼稚園の竹林花菜ちゃんは、「友だちがたくさんいて楽しい。一緒にお弁当を食べようね」と他の園の園児に笑顔で声を掛けていました。



▲「よいしょ、よいしょ！」みんなで綱引き、楽しいね

## 出石

### エコ教室 地球温暖化の進行を止めよう！ 身近にできる「エコ活動」

10月7日、出石子育てセンターで、身近なエコを考える「エコ教室」が開催されました。「地球温暖化防止出石」のメンバー4人が、地球の温暖化に伴う異常気象などを例に挙げ、「地球は大きな病気にかかっている。治すことは無理だが、進行を遅らせることはできる」と、寸劇を交え、マイバッグの持参やエアコンの設定温度などのエコ活動を説明しました。幼児を連れて参加した子育て中の母親たちは、家計を預っているためか、簡単な「エコ活動」は実施済みの様子でした。最初は面倒でも、習慣になれば「当たり前」のエコ活動。少しずつでも取り組みましょう。



▲母親向けの「エコ教室」。幼児も「劇」には興味津々！

## 但東

如布神楽

### 獅子が4つの舞を披露し 観客を魅了

10月12日、但東町中山の如布神社周辺で「如布神楽」が行われました。

如布神楽は、小田井の小田井神社に伝わる四曲(幣・剣・天狗・乱)の舞を昭和46年に如布青年会が継承したものです。

同会の青年や地元の中・高生らは、高さ約5メートルの屋台を引きながら、区内の3カ所で、囃子に合わせて2曲ずつ獅子を舞い、最後は境内で四曲の舞を奉納すると、観客から拍手が送られました。

同会の渋谷未来生さんは「場所により、獅子を舞う距離感が難しい。いつまでも伝統文化を継承していきたいです」と話していました。



▲天狗と獅子が世の中の平和を喜んで舞う「天狗の舞」